

臨床研究に関する情報公開について

インフォームド・コンセントを受けない場合において、『臨床研究に関する倫理指針』第4.1(2)〈細則〉に基づき、以下の通り情報公開します。

研究名	持続する発熱性好中球減少症において繰り返し採取する血液培養の意義
研究機関の名称	自治医科大学附属さいたま医療センター血液科
研究責任者の氏名	神田善伸
研究対象	平成19年4月1日から平成28年3月31日までの期間で、当科で造血幹細胞移植や急性白血病や骨髄異形成症候群に対する化学療法を受けた患者さんです。
研究方法	患者さんの血液培養の採取について情報をカルテから収集し、原因菌の検出率や血液培養陽性となりやすい条件を検討します。
研究期間	平成28年10月4日より平成32年3月31日まで
研究計画書および研究の方法に関する資料の入手または閲覧	当ホームページで本研究の実施についての情報を公開し、患者様が解析対象となることを拒否された場合は対象から外させていただきます。希望される場合には本研究の申請書を閲覧可能です。
個人情報の取り扱い	個人情報が分からないよう、対応表を用いて匿名化（連結可能匿名化）したうえで臨床情報を使用いたします。個人情報および対応表は施錠して講座内に保存されます。 研究成果は個人を特定できないような形で学会発表や論文などで報告します。
研究対象者およびその関係者からの相談に対する対応	【研究担当者】 自治医科大学附属さいたま医療センター血液科 講師 木村俊一 〒330-8503 埼玉県さいたま市大宮区天沼町1-847 電話：048-647-2111 【苦情の窓口】 自治医科大学さいたま医療センター総務課 電話：048-648-5225